一般社団法人全国日本学士会　創立７０周年記念式典

真栄城徳佳副会長　謝辞

　只今紹介にあずかりました、副会長の真栄城でございます。

一般社団法人全国日本学士会におきましては、本年、創立７０周年を迎え、本日ここに盛大な記念式典を開催できますことを、心より感謝申し上げますとともに、多数の方のご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、ご支援いただいた全国の会員の皆様方共々、この慶事を祝いたいと思います。

　本会は、戦後の廃墟の中、昭和２１年、「学問の自由と民主化」を求め、日本学士会として、京都大学教授・野上俊夫先生を初代会長に創設されました。

　当時の混乱と激動期における先輩各位のご見識とご苦労に対し、心から謝意を表する次第です。

　その後、本会は、昭和４４年、組織体制の充実を図るため、文部省の認可を得て、文部省所管の公益法人「社団法人　全国日本学士会」に改編いたしました。

組織改編した全国日本学士会におきましては、「会員の知性、教養及び経験を活用して、教育、学術及び文化の振興を図る」ことを目的に掲げ、引き続き、創立以降の事業、機関誌「アカデミア」の発行、「アカデミア賞」の授与、講演会開催等の事業を推進してまいりました。

一方、平成６年には、中国の古都西安市において、陝西教育国際交流協会との共催による「陝西省大学生日本語弁論大会」を開催し、以後、１７年の長きにわたり、日中両国の友好親善、文化交流に大きく貢献し、両国から高く評価されています。

さらに近年には、教育機関・教育関係者に対する助成事業「アカデミア教育研究助成」の創設、一般市民参加の公開シンポジウムの開催など、さらなる目的の実現に向け、新たは事業を展開しております。

本会は、平成２６年４月、一般社団法人へと移行しましたが、創立以降、一貫して我が国の教育、学術及び文化の向上に多大は貢献を成してまいりました。

このような優れた伝統と実績を有する本会が、創立７０周年を迎えられたことは誠に喜ばしいことであり、世界が混迷を深める今の世の中において、本会が長年に亘り果たしてきた役割は決して小さなものではなく、今後、その価値、重要性が増すものと確信しております。

私どもは、会員の皆様方とともに、創立７０周年を契機に、全国日本学士会の使命・重要性を再認識し、教育、学術及び文化の向上を通じ、世界の平和と創造性あふれる社会の実現のために努めてまいりたいと考えております。

最後になりましたが、会員並びに関係各位の多年にわたるご支援・ご協力に対し、深く感謝いたしますとともに、今後も引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ、簡単ではございますが私の謝辞とさせていただきます。

平成２８年１１月２６日

　　　　　　　　　　　一般社団法人全国日本学士会

副会長　真栄城　徳佳